



2025 年 5 月 13 日

各 位

東 京 都 港 区 海 岸 1 丁 目 2 番 20 号
株 式 会 社 シ ス テ ナ
代表取締役会長 逸 見 愛 親
(コード番号：2317 東証プライム)
問い合わせ先 常務取締役 小 谷 寛
電 話 番 号 03 (6 3 6 7) 3 8 4 0 (代)
U R L <https://www.systema.co.jp>

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、2027 年度（2028 年 3 月期）を最終年度とする中期経営計画を策定いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 中期経営計画策定について

システナグループでは、新たに 2028 年 3 月期に向けて中期 3 カ年計画を策定しました。3 年後の業績は売上高 1,027 億円、営業利益 160 億円、営業利益率 15.6%を目標とします。この目標の達成に向けて、営業強化、ストック型ビジネスの拡充、成長分野への集中投資、既存事業のスクラップアンドビルドを行うとともに、人材への投資を通じた生産性向上に取り組んでまいります。

2. 経営方針

システナグループでは、中期 3 カ年計画達成のため、事業セグメントの枠にとらわれることなく、今まで以上に本部間連携を強化し、「オールシステナ」体制で、生産性向上と、より付加価値の高いビジネスの拡大に注力してまいります。そのなかで、成長が鈍化するソリューションデザイン事業においては、引き続き各分野を深耕することで事業ドメインの再構築を行い、当事業が得意とする従来型の仕様策定ならびに設計工程に、各業界の専門知識を持つスペシャリストを採用することで、全工程のプロジェクトマネジメントと仕様設計を一体化した IT 課題解決支援へと事業領域を拡大してまいります。

また、業界を問わず人材不足が深刻化しているなか、当社グループにおいても、優秀な人材確保が急務であり、引き続き、従業員の待遇改善や更なる賃金の引き上げを行い、特に技術力の高いエンジニアの採用、協力会社の発掘や収益確保のためのストック型ビジネスへの投資を積極的に取り組んでまいります。さらに、生産性の向上に加え、ソフトウェア開発ビジネス等における DX 推進を支援するコンサル業務や PMO 案件といった付加価値の高いビジネスの拡大に注力し、コスト増加分を早期に価格転嫁できるよう、推進してまいります。

3. 業績目標

(単位：百万円)

	2025 年 3 月期 実績	2026 年 3 月期 業績予想	2027 年 3 月期 計画	2028 年 3 月期 計画
売上高	83,621	89,100	94,700	102,760
営業利益	12,067	12,700	13,800	16,000
営業利益率	14.4%	14.3%	14.6%	15.6%

以上